



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)

コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画本部経営企画部長 (氏名) 八代 隆二

TEL 045-786-7513

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	126,611	34.5	8,373	194.5	8,882	191.6	5,380	104.0
24年3月期第1四半期	94,136	△17.9	2,843	△64.9	3,046	△63.4	2,637	△44.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 7,719百万円 (64.0%) 24年3月期第1四半期 4,705百万円 (174.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	22.14	—
24年3月期第1四半期	11.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	404,309	174,905	41.0
24年3月期	393,695	166,739	39.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 165,870百万円 24年3月期 154,911百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点では25年3月期の配当予想額は未定であります。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	255,000	25.6	15,800	92.6	16,300	98.4	10,400	81.7	42.80
通期	530,000	20.2	38,000	68.9	39,000	63.3	25,000	49.3	102.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 株式会社トーブラ 、 除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。  
詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	244,066,144 株	24年3月期	244,066,144 株
25年3月期1Q	1,167,736 株	24年3月期	7,871,122 株
25年3月期1Q	243,051,210 株	24年3月期1Q	234,077,175 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済につきましては、欧州は景気が低迷、米国は景気が回復してきたもののそのペースは鈍化してきております。新興国は引き続き成長しましたが、一部の新興国では景気減速の懸念も出始めております。

一方日本経済につきましては、欧州の金融不安に伴う円高の長期化などの懸念材料はあるものの、東日本大震災からの復興需要などにより景気は緩やかに回復してきております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は1,260千台で前年同期比62.6%の増加となりました。完成車輸出は1,221千台で前年同期比67.1%の増加となりました。これにより国内の自動車生産台数は2,474千台で前年同期比62.3%の増加となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報機器関連は、HDD（ハードディスクドライブ）の増産により受注が増加いたしました。

以上のような経営環境のもと、売上高は126,611百万円（前年同期比34.5%増）となりました。また収益面では、営業利益は8,373百万円（前年同期比194.5%増）、経常利益は8,882百万円（前年同期比191.6%増）、四半期純利益は5,380百万円（前年同期比104.0%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

## [懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、国内外での自動車の増産により、売上高が25,999百万円（前年同期比31.1%増）、営業利益が2,545百万円（前年同期比139.0%増）となりました。

## [シート事業]

シート事業は、国内外での自動車の増産により、売上高が48,772百万円（前年同期比40.5%増）、営業利益が2,884百万円（前年同期比274.6%増）となりました。

## [精密部品事業]

精密部品事業は、国内外での自動車の増産、HDDの増産により、売上高が34,009百万円（前年同期比45.2%増）、営業利益が2,043百万円（前年同期比410.7%増）となりました。

## [産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、景気の回復に伴う受注増により、売上高は17,830百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益が900百万円（前年同期比48.1%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、営業債権の増加や連結子会社の追加による有形固定資産の増加等の影響により、前連結会計年度末に比べ10,613百万円増加し、404,309百万円となりました。

負債については、未払費用の増加や連結子会社の追加による退職給付引当金の増加等の影響により、前連結会計年度末に比べ2,447百万円増加し、229,403百万円となりました。

純資産については、四半期純利益の留保による利益剰余金の増加や株式交換による自己株式の減少等の影響により、前連結会計年度末に比べ8,165百万円増加し、174,905百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、負ののれん発生益が当初見込み額を下回ったことによる特別利益の減少及び株価下落による投資有価証券評価損の計上、遊休資産の減損損失計上による特別損失の発生により、四半期純利益のみ10,400百万円（前年同期比81.7%増）に修正しております。

また、通期連結業績予想につきましては、上記の理由から当期純利益を25,000百万円（前年同期比49.3%増）に修正しております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、当社を株式交換完全親会社、株式会社トープラを株式交換完全子会社とする株式交換を行い、株式会社トープラを連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の変更に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ108百万円増加しております。なお、報告セグメントごとの影響額につきましては、セグメント情報等に記載のとおりであります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,217	48,106
受取手形及び売掛金	101,631	112,275
商品及び製品	12,785	14,837
仕掛品	6,944	8,190
原材料及び貯蔵品	10,111	9,703
部分品	3,230	3,355
繰延税金資産	3,992	4,770
その他	15,171	14,424
貸倒引当金	△177	△179
流動資産合計	212,907	215,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	108,477	114,982
減価償却累計額	△68,036	△73,016
建物及び構築物（純額）	40,440	41,966
機械装置及び運搬具	164,449	181,999
減価償却累計額	△130,880	△145,742
機械装置及び運搬具（純額）	33,569	36,256
土地	28,871	30,868
リース資産	5,191	5,338
減価償却累計額	△2,349	△2,496
リース資産（純額）	2,842	2,842
建設仮勘定	6,183	5,562
その他	47,771	50,505
減価償却累計額	△42,499	△44,762
その他（純額）	5,271	5,743
有形固定資産合計	117,178	123,239
無形固定資産	2,797	3,093
投資その他の資産		
投資有価証券	48,261	44,014
長期貸付金	1,047	2,691
繰延税金資産	3,206	3,718
その他	8,464	12,236
貸倒引当金	△168	△169
投資その他の資産合計	60,812	62,491
固定資産合計	180,788	188,824
資産合計	393,695	404,309

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,904	79,132
電子記録債務	29,953	25,912
短期借入金	22,581	22,866
未払法人税等	3,422	2,953
繰延税金負債	768	724
役員賞与引当金	229	77
設備関係支払手形	2,089	2,109
その他	26,806	31,113
流動負債合計	163,754	164,889
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	22,421	23,291
リース債務	2,404	2,397
繰延税金負債	6,845	6,087
退職給付引当金	9,425	10,808
役員退職慰労引当金	607	462
執行役員退職慰労引当金	688	675
その他	807	790
固定負債合計	63,201	64,513
負債合計	226,956	229,403
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	17,900	19,308
利益剰余金	127,904	131,395
自己株式	△5,345	△793
株主資本合計	157,469	166,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,413	11,766
為替換算調整勘定	△15,971	△12,816
その他の包括利益累計額合計	△2,557	△1,050
少数株主持分	11,827	9,035
純資産合計	166,739	174,905
負債純資産合計	393,695	404,309



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	94,136	126,611
売上原価	82,813	108,849
売上総利益	11,322	17,762
販売費及び一般管理費	8,479	9,388
営業利益	2,843	8,373
営業外収益		
受取利息	114	151
受取配当金	259	381
持分法による投資利益	253	56
その他	443	491
営業外収益合計	1,070	1,080
営業外費用		
支払利息	231	214
為替差損	372	113
その他	263	244
営業外費用合計	867	572
経常利益	3,046	8,882
特別利益		
固定資産売却益	—	199
負ののれん発生益	—	639
その他	—	13
特別利益合計	—	851
特別損失		
減損損失	—	335
投資有価証券評価損	—	753
段階取得に係る差損	—	279
その他	—	31
特別損失合計	—	1,399
税金等調整前四半期純利益	3,046	8,334
法人税等	48	2,468
少数株主損益調整前四半期純利益	2,997	5,865
少数株主利益	359	484
四半期純利益	2,637	5,380

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,997	5,865
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	868	△1,652
繰延ヘッジ損益	1	—
為替換算調整勘定	604	3,160
持分法適用会社に対する持分相当額	232	345
その他の包括利益合計	1,708	1,854
四半期包括利益	4,705	7,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,217	6,888
少数株主に係る四半期包括利益	488	830

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,828	34,710	23,419	16,177	94,136	—	94,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	456	18	200	1,189	1,864	△1,864	—
計	20,284	34,728	23,619	17,367	96,001	△1,864	94,136
セグメント利益(営業利益)	1,064	770	400	607	2,843	—	2,843

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額1,864百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,999	48,772	34,009	17,830	126,611	—	126,611
セグメント間の内部売上高 又は振替高	504	13	493	2,046	3,058	△3,058	—
計	26,503	48,786	34,502	19,877	129,669	△3,058	126,611
セグメント利益(営業利益)	2,545	2,884	2,043	900	8,373	—	8,373

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額3,058百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

産業機器ほか事業の資産について減損損失75百万円を計上しております。

また、全社資産について減損損失259百万円を計上しております。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「懸架ばね」のセグメント利益が75百万円増加し、「シート」のセグメント利益が8百万円増加し、「精密部品」のセグメント利益が13百万円増加し、「産業機器ほか」のセグメント利益が10百万円増加しております。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	66,097	7,605	25,060	98,763	△4,627	94,136
セグメント利益又はセグメント 損失(営業利益または営業損失)	42	△24	2,824	2,843	—	2,843

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・アメリカ

(2) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	89,762	12,579	29,284	131,626	△5,015	126,611
セグメント利益(営業利益)	4,687	460	3,226	8,373	—	8,373

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・アメリカ

(2) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年4月1日付で、当社を株式交換完全親会社とし、日発販売株式会社及び株式会社トープラを株式交換完全子会社とする株式交換を実施いたしました。また、これに伴い保有する自己株式を本株式交換において交付する株式として充当しております。これらの結果、第1四半期連結会計期間において資本剰余金が1,407百万円増加し、自己株式が4,551百万円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が19,308百万円、自己株式が793百万円となっております。